

第 5 回 利用者連絡会議事録

<出席者> 県民生活室 3 名 県民生活センター 1 名 浜松市市役所 1 名
西部パレット 野尻理事長、岡田理事、鈴木事務局長
利用者連絡会 井上代表、他 10 名

開始 18 時 30 分

- ・井上代表より依頼があった
西部パレットの土曜日、日曜日、祝日の会議室稼働率
年平均は、41%だが土日は若干高め。
- ・ご意見シートの内容披露 ※添付資料参照

<利用者連絡会見直し案>

- ・場所は、そのまま現在の西部パレットを縮小していくことは、できないか。

<利用者の意見>

- ・障害者が通所になれてきた
- ・市民協働センターの使い勝手が悪い

<県の意見>

- ・県の総合庁舎への移転がベターである。
- ・どうしても、ザザシティでなければいけない理由が弱い
- ・家賃 2800 万 委託料 4600 万を
- ・市に同様の施設があること

利便性が高いだけの理由では、全ての納税者に理解を得られると思わない。

今まで行った会議、意見交換で
マルチメディア情報センターがこの場所に必要理由は理解できたが
NPO 活動センターが、この場所にある理由が見つからなかった。

<意見交換>

利用者 NPO は自立した市民を目指しているが、政府の建物に入ってしまうと
利用しづらい

利用者 県の総合庁舎市民の相談の場をどう考えるか

利用者 (視覚障害者)

- ①なぜ縮小化ではいけないのか。
- ②間仕切りのないスペースでは、話が出来ない。

県 ①県の施設へ行くことで家賃が減少する。

- ②協働センターの会議室での利用を考えてほしい。

利用者 (障害者)

車椅子のガイド費用をどう考えるか？
距離が増えるとガイド費用が 30 分以上増加する
ザザの建物では、買い物、飲食もできる
他の建物への移動は困難

県 県の障害福祉課としては、MMC を残す方が良いという意見もある。

利用者 パレットの移転と MMC を切り離して考えて欲しくない。
県 現状を考えると、税金で作った同じ施設があることをご理解いただきたい。
利用者 点字ブロックを例に挙げると、利用する人は、極少数 それをやめるような考え方はおかしい。
利用者 今日来ない人は、動ける人々
しかし、この会議に出て、ここの空気を感じれば変わるはず。
県 西部パレット見直し案は、どこから出たか？意見は集約されているのか？
井上代表 おおよそ集約した意見である。

次回 7月23日(金) 18:30~20:30

7月第1週くらいで、登録会員に次回の開催のお知らせを送る

7/10~7/15で送る